



三島ロータリークラブ
第3256回・クラブ協議会

■会長:小野 徹君 ■幹事:星合義弘君
●司会:八木貴夫君
■URL:<http://mishima-rc.com>



● 会長挨拶

会長 小野 徹君

皆さんこんにちは。

11/29には、伊豆中央RCの60周年式典がありました。三島RCは、伊豆中央RCのスポンサークラブでありますので、一番上席の、稻葉ガバナーの隣に座らされて、挨拶をしてきました。伊豆中央RCとの関係について触れておりますので、改めて、この席で、あいさつ文をご披露させていただきます。

「伊豆中央RC創立60周年」に寄せて

祝辞

創立60周年記念式典に当たり、スポンサークラブの三島RCを代表して、心よりお祝い申し上げます。1957年(昭和32年)5月に創立した三島RCが、初めて子クラブを作ろうということでスポンサーを務め、1965年(昭和40年)11月、日本で714番目、静岡県では19番目、チャーターメンバー26人の「伊豆長岡RC」が誕生しました。貴クラブと、私たち三島RCとは、それ以来親交が続き、その後誕生した三島西RC、せせらぎ三島RCの4クラブで、例えば毎年、「4クラブ合同新年会」を行うなど、親クラブというより、兄弟クラブとして、親しくさせていただいております。また、事業面においても、貴クラブは、2010年(平成22年)の創立45周年を記念して、伊豆総合高校にインターラクタークラブを設立し、スポンサークラブとして支援されていることなど、先輩格の私たち三島RC以上に、青少年の健全育成に尽力されて来られましたことに、敬意を表するものです。貴クラブの位置する伊豆北中部では、基礎的自治体の強化を目的とした平成の大合併で、2003年(平成15年)には旧修善寺町、土肥町、天城湯ヶ島町、中伊豆町の合併により伊豆市が誕生し、続いて、2005年(平成17年)には旧伊豆長岡町、韮山町、大仁町が合併して伊豆の国市が誕生するという大合併が進みました。貴クラブはこうした動きを先取りし、広域となつた地域の多様なニーズに合わせ、名称を「伊豆中央RC」に変えるとともに、以前から使用していた「長岡」の地名を縁に、京都の乙訓(おとくに)RCや、相模原西RCと、友好クラブの輪を広げられてきました。特に、貴クラブとタイのバンコク・トンブリRCとのご縁がもと

で、2002年(平成14年)11月27日、時のビチャイ・ラタクル国際ロータリー会長の米山記念館訪問を実現させ、当時、まだ国際ロータリーから認められていなかった「米山記念奨学事業」を、国際ロータリーの認定事業に組み入れていただいたのは、貴クラブの誇るべき実績と言っても過言ではありません。この10月5日に、貴クラブの創立60周年記念の一環である順天堂大学大学院医学研究科の湯浅資之先生の「特別講演」がありました。「伊豆から世界に広げる健康戦略」、具体的には、高齢化の先進地である伊豆を舞台に、「Aging in Place(住み慣れた地域で、健康に自分らしく暮らすために)」の、ウェルビーイング向上モデルを創るというものでした。創立60周年を機に、貴クラブの会員の皆様には、こうした未来志向の、壮大なプランに向けて、益々奉仕活動にご努力され、更なる充実したクラブを目指されることを祈念し、お祝いの挨拶とさせていただきます。創立60周年、まことにおめでとうございます。

2025年(令和7年)11月29日

三島RC会長 小野 徹

といふものでした。

伊豆中央RCの60周年は、サンバレー富士見で行われ、驚いたことに、近隣の、韮山、伊豆長岡、大仁の3つのライオンズクラブが招かれておりました。ガバナーは、これこそ「Unite For Good(よいことのために 手を取り合おう)」だ、とこれに触れておられましたが、驚きました。お客様の出迎えと、祝宴の最初には、お琴の演奏がありました。出迎えはコンパニオンのような洋装で、祝宴では振袖だったのですが、服装によって琴の音色が変わってしまったような錯覚を得ました。この、お琴と、尺八で「手に手つないで」の伴奏をしてくれたのですが、乙なものでした。一番驚いたのが、伊豆中央クラブの小野憲会長が、何も見ないで、挨拶されたことでした。覚えた来たんですね。「私にはとてもできない」とシャツボを脱ぎました。お土産にいただいたのは、後ほど回しますが、「墨絵」の「ダルマ」で、会員の住職が描いたものです。

三島RCは来年70周年を迎えるが、何かの参考になればと思います。以上、伊豆中央RC60周年の報告とさせていただきます。



クラブ会長指針

(Our)
(Your) Rotary Life

「Enjoy (Your) Rotary Life」

RI会長 フランチェスコ アレツツオ

UNITE FOR GOOD

年次総会

次期理事役員発表

会長	松田吉嗣	管理運営	伊丹克明
直前会長	小野 徹	奉仕プロジェクト	星合義弘
副会長	伊丹克明	親睦	米山弘之
幹事	綾部 剛	会員維持増強	朝日孝徳
副幹事	加藤真理子	公共イメージ向上	土屋賢太郎
会計	古口美知子	ロータリー財団	佐藤浩美
SAA	遠藤弘昭	クラブ研修リーダー	浅倉幸久



出席報告

	出席総数	出席率	
今回	34/43	79.07%	会員総数:44名

<欠席者>

- ・江藤君
- ・太田君
- ・大庭君
- ・河田君
- ・佐藤(良)君
- ・高木君
- ・永田君
- ・宮内君
- ・米山君

幹事報告

幹事 星合義弘君

- ・12月7日地区大会のバス送迎、当クラブからは三島駅前乗車9名、三島市役所前乗車9名、合計18名です。帰りのバスには渡邊パストガバナー・堀内ガバナー補佐・小野会長も乗車します。
- ・4クラブ合同新年会の出欠席回答の締め切りが12月10日ですでの、よろしくお願ひします。
- ・本日の卓話はクラブ協議会・次期役員選挙・ガバナー補佐訪問です。
- ・次回例会は12月7日(日)2620地区大会、会場は伊豆ベロドロームです。

会員祝事

会員誕生日:石井真人君

入会記念日:杉村伸二郎君 中山章一君
古口美知子君

奥様誕生日:石井真人君 伊丹克明君 浅倉幸久君

中山章一君

結婚記念日:勝又規博君



表 彰



米山功労者第4回マルチプル
佐藤浩美君

スマイルBOX

●小野徹君

三島建設業協会の役員会の後の二次会に、芸者が5人もついて来てしまいました。勘定がどうなるかちょっぴり心配です。

●堀内満喜子君

11月29日(土)米山記念館で東京東江戸川RCのインターラクトクラブと日大三島・知徳高校インターラクト部15名で交流会を開催しました。日本大学国際関係学部の小野寺君の講和の後パネルディスカッションがありパネラーの高校生たちと意見交換などして「高校生だから 高校生なのにできる」という大学生からの言葉が高校生たちの心を動かすことができたと思います。今日はガバナー補佐訪問です。IMの実行委員会の話し合いになりますのでよろしくお願ひ致します。